

●利根川博士に聞く／バーチャルウォーターってなあに？

川の子ども新聞



利根川博士
に聞く！

「バーチャルウォーター(仮想水)」ってなあに？

●ニッポンは「水」の輸入大国？

ポトム(ボ) はかせ、タイヘンだよー！
利根川博士(博) なんじゃ、またいつもの「タイヘン」か…

博 ねー、すごーくたくさんさんの水を日本が外国から輸入してるって、ホント？

博ん？ どういうことじゃな？

ポ テレビでいつてたよ。いろんなモノを輸入するのは、その何千倍もの水を輸入していることなんだって。

博 はあ…「バーチャルウォーター」のことじゃな。

ポ ばあちやるうおーたー？

博 「仮想水」ともいってな、もしも輸入品を国内で生産するとすれば、大量の水を消費することになるという考



え方じゃよ。

ポ どういうこと？ 教えて！

博 よしよし。順をおって説明しよう。

●ステーキ一枚に4千リットルの水！

博 日本は外国から農作物や工業製品など、さまざまなものを輸入している。これはポトムも知っておるの？

ポ うん。

博 そこでじゃ、作物を育てたり、工業製品をつくるにはたくさんさんの水が必要なんじゃ。

ポ どのくらい？

博 そうじゃな、たとえば日本では小麦、大麦、大豆などの穀物はおおよそ9割まで輸入にたよって

るの、おおよそ2000リットルの水が必要なんじゃよ。水は1リットルが1キログラムじゃから、重さにして2000倍じゃな。

ポ そんなに！

博 食パン1斤できるまでに、500リットルから600リットルの水が使われることになる。

ポ すっごい量だね！

博 おどろくの

はまだ早い。たとえば牛を育てるには大量の飼料(エサ)が必要じゃ。その飼料の生産にもたくさん



博 矢木沢ダム313個分の水を1年間に輸入しているというこ



日本は、水も大量に輸入していることになるんだ。だから大切に使おう！



博 日本は穀物や牛肉以外にも工業製品や野菜、くだもの、木材など、さまざまなものを大量に輸入して

●矢木沢ダム313個分の水を輸入！

博 それらをバーチャルウォーターに換算すると、1年間で重さにしてなんと約640億リットルの水を輸入していることになるんじゃ。

ポ そ…想像つかない。

博 そうじゃな、たとえば、群馬県のダムの中でもとくに大きな矢木沢ダムで考えてみよう。矢木沢

ダムの総貯水量(めいばい)は約640億リットル、その313倍。つまり

ポ 矢木沢ダム313個分の水を1年間に輸入しているというこ

博 そういうことじゃな。日本の水消費量は年間約900億リットル

が、これはバーチャルウォーターを計算

に入れている。ということは、その1・7倍もの水を消費していることになるんじゃよ。

●ふだんからもっと水を大切に

ポ すっごい量の水を日本は輸入していることになるんだね。

博 そうじゃな。バーチャルウォーターの考え方はいろんなことを考えさせる。たとえば、あるモノが輸入できなくなったらとか、世界の国々に水不足がおきたらとか…。これからは、日本の国内でもっと安定的に水を確保するということも考えていかなきゃならん。そういう将来のことを考える

博 もっと、ふだんから水を大切にしくちゃね。

博 そういうことじゃな。わたしたちは、毎日の暮らしの中でもたくさんさんの水を使っている。手や顔を洗ったり、歯みがきをしたり、トイレを使ったり、食事をしたり、お風呂にはいったり…。だから、ひとりひとりが水をむだにしないように心がければ、かなりた

くさんの水を節約することができ

ポ みんなも今度から水を使うとき

は、バーチャル

ウォーターのことを

つと思ひ出してね。